

令和6年山形県教育委員会7月定例会

令和6年7月25日
県庁舎教育委員室

1 開 会 午後2時

2 会議録署名委員の指名

3 会期の決定

4 報 告

(1) 県立高校県外生受入れ推進事業の進捗状況について

(高校教育課高校未来創造室)

5 議 題

議第1号 令和7年度山形県立高等学校の入学者募集に係る臨時専決処理
の承認について (高校教育課)

議第2号 山形県立高等学校管理運営規則の一部を改正する規則の制定に
係る臨時専決処理の承認について (教職員課)

議第3号 山形県社会教育委員の委嘱について (生涯教育・学習振興課)

議第4号 山形県図書館協議会委員の解嘱及び任命について
(生涯教育・学習振興課)

議第5号 山形県いじめ問題審議会委員の任命について (教育政策課)

議第6号 教職員の人事について (教職員課)

6 閉 会



加茂水産高校



新庄北高校最上校



庄内農業高校

やまがた留学 高校見学 バスツアー



←ツアーの詳細・お申込みはこちら

ご旅行代金
無料

交通費助成
あり



村山産業高校



高畠高校



遊佐高校



新庄南高校金山校



小国高校

やまがた留学とは



住んでいる都道府県の枠を超えて、自分の興味関心にあった山形県の県立高校を選択し、高校3年間でその地域で過ごす制度です。少人数かつ、地域に開かれた教育の中で、多様な経験と挑戦の機会が高校生ひとりひとりの個性と自立心を育みます。



バスツアー概要

山形県外にお住いの中学生及び保護者様を対象に、県外から生徒募集を実施する県立高校の魅力あふれた取組みをはじめ、山形県の豊かな自然・歴史・文化・食などを案内するバスツアーです。中学生と保護者1名ずつ2名1組でお申込みください。

おきたま
置賜コース

7/30火-31水 小国高校・高畠高校

もがみ
最上コース

8/1木-2金 村山産業高校・新庄北高校最上校・新庄南高校金山校

しょうない
庄内コース

8/6火-7水 加茂水産高校・庄内農業高校・遊佐高校

日付	場所	時間	行程	食事	宿泊地
置賜コース	JR米沢駅 小国	12:00	JR米沢駅集合、貸切バスで小国高校へ出発	朝食：X 昼食：X 夕食：O	【小野川温泉】 湯杜 匠味庵 山川 または やな川屋旅館
		13:30	小国高校見学		
	16:00	白い森・マタギ文化体験（下車観光）			
7/30 （火） 7/31 （水）	米沢	18:30	宿泊施設で夕食		
	米沢 高畠	8:00	朝食～貸切バスで高畠高校へ移動	朝食：O 昼食：O 夕食：X	
		9:30	高畠高校見学		
		12:30	昼食 黒毛和牛御膳 亀岡文殊参拝		
	JR米沢駅	16:00	JR米沢駅解散		

最上コース	JR村山駅 JR新庄駅 金山 最上	11:00	JR村山駅集合、貸切バスで新庄南高校金山校へ出発	朝食：X 昼食：X 夕食：O	【赤倉温泉】 わらべ唄の宿 湯の原 または 湯守の宿 三之丞
		12:00	途中、希望する参加者があれば新庄駅でも出迎えます		
	12:30	新庄南高校金山校見学			
8/1 （木） 8/2 （金）		15:30	新庄北高校最上校見学		
	最上	8:00	朝食～貸切バスで芭蕉ライン乗船場へ移動	朝食：O 昼食：O 夕食：X	
			芭蕉ラインで最上川舟下り（入場観光）		
			昼食 郷土料理（芋煮鍋など）		
	村山 JR村山駅	13:30	村山産業高校見学		
		16:00	JR村山駅解散		

庄内コース	JR鶴岡駅 庄内 加茂	10:30	JR鶴岡駅集合、貸切バスで庄内農業高校へ出発	朝食：X 昼食：X 夕食：O	【湯野浜温泉】 華夕美 日本海 または ホテルテトラ リゾート鶴岡
		11:00	庄内農業高校見学		
	15:00	加茂水産高校見学			
8/6 （火） 8/7 （水）		18:30	宿泊施設で夕食		
	庄内 遊佐	8:00	朝食～貸切バスで遊佐高校へ移動	朝食：O 昼食：O 夕食：X	
		9:30	遊佐高校見学		
			昼食 遊佐町農家カフェ 加茂水族館見学（入場観光）		
	JR鶴岡駅	16:00	JR鶴岡駅解散		

募集要項	お申込み方法
<p>●旅行代金：無料</p> <p>●募集人員：各コース中学生1名・保護者1名の2名1組 先着15組30名</p> <p>※各コース定員に達し次第申込受付終了になります。申込受付は7月23日まで</p> <p>●最少催行人員：各コース1組2名</p> <p>●添乗員：各コース1名同行いたします。</p>	<p>●表面の二次元バーコードを読み取り、応募フォームの内容に沿って必要事項をご入力ください。</p> <p>●当社からの回答連絡をもって参加受付となります。</p> <p>●キャンセルの際は、必ずご連絡ください。各ツアーの出発前日までに無連絡不参加の場合は旅費実費をご請求する場合があります。</p>
バスツアー費用について	バスツアーに含まれるもの
<p>当ツアーは「山形県立高校県外生受入れ推進事業」の一環で実施するため、事業費から旅行にかかる費用が負担されます。なお当バスツアーの実施は、日程表に記載する集合場所から解散場所までとし、旅行業法における募集型企画旅行契約の適用となります。</p>	<p>・宿泊費用（1組2名1室1泊分）：参加人数によって日程表記載の宿泊施設に分宿になる場合があります。</p> <p>・貸切バス費用：利用予定バス会社・赤湯観光バス、山交バス、松山観光バス</p> <p>・食事費用（朝食1回、昼食1回、夕食1回）</p> <p>【注】アレルギーをお持ちの方は申込時にご相談ください。</p> <p>・体験費用、観光入場料</p>
山形県内集合・解散場所までの交通費について	
<p>ご自宅からバスツアーの集合場所まで、また解散場所からご自宅までの交通手段はお客様ご自身で手配ください。1名につき補助率1/2（片道分）、上限20,000円が山形県より補助されますので、ツアー終了後に精算いたします。詳細は参加申し込みサイトをご参照ください。</p>	

ご注意
<p>●山形県外在住中学1～3年生及び義務教育学校7～9年生の生徒1名と保護者1名の2名1組での参加に限ります。 ●原則すべての行程に参加いただきます。</p> <p>●ツアー終了後アンケートにご回答いただきます。 ●バスツアー中の様子をカメラ等で撮影し利用します。その著作権はすべて山形県に帰属します。</p> <p>●ツアー中に取材依頼に対応いただく場合がございます。●台風、豪雨等や感染症の急拡大、現地事情等によって実施内容の変更または中止する場合がございます。</p> <p>●このご旅行には、全参加者に対して次の内容の保険を当社(東武トップツアーズ)がサービス付保しております。</p> <p>【国内旅行傷害保険（自宅/帰宅型）：死亡・後遺障害保険500万円、入院保険金日額6,200円、手術保険金（入金保険金の10倍ないしは5倍）、通院保険金日額3,950円、賠償責任保険2,000万円、携行品損害保険5万円、救護者費用等10万円】</p>

旅行条件<要約> 詳しい旅行条件を説明した書面をお渡します。事前にご確認の上お申込みください。
 本旅行条件書は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面及び同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。
 この条件に定めのない事項は、当社旅行業約款（募集型企画旅行契約の部）によります。当社旅行業約款は当社ホームページからご覧いただけます。

当バスツアーに参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます。）を締結することになります。旅行契約の内容、条件は、当パンフレットの記載内容および別途お渡しする旅行条件書、確定書面（クーポン類または最終日程表）ならびに当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

①当バスツアーは、東武トップツアーズ株式会社（以下、当社）が企画・実施するもので、山形県内で実施するバスツアーに参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下、契約）を締結することになります。②当バスツアーの旅行契約はお客様からのお申込みを受け、当社が契約の締結を承諾した際に成立いたします。

③当バスツアーに含まれるもの・・・上記行程表に記載されている貸切バス代・宿泊費・O印で記載する食事代・各見学施設入場料、体験費用。④当バスツアーに含まれないもの・・・山形県内集合・解散場所からご自宅までの交通費、X印で記載する食事代。⑤当ツアーの取消料は発生しません。キャンセルされる場合は必ず前日までにご連絡をお願いいたします。⑥旅程補償・・・当バスツアーは参加費不要のため、当社旅行業約款【募集型企画旅行契約の部】第29条第1項に掲げる旅程補償規約は適用外になります。⑦個人情報情報の取扱については：旅行申し込みの際に提出頂いた個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただく他、お客様がお申込みいただいた旅行において、運送、宿泊機関、手配代行者等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用します。また、「アンケート」のお願い「キャンペーンのご案内」その他DM等の発送にも利用させていただく場合があります。

【旅行企画・実施 / お申込み・お問い合わせ】

山形支店 担当者：上野・佐々木

山形市香澄町2丁目2番31号カーニープレイス山形7F

電話：050-9001-8583 FAX：023-641-1019

営業時間/平日：9:30～17:30 休業日/土・日・祝日

東24-129

東武トップツアーズ株式会社

観光庁長官登録旅行業第38号 一般社団法人日本旅行業協会正会員 ボート保証会員 総合旅行業務取扱管理者： 廣 光治



旅行業公正取引
協議会 会員



山形県立高等学校全国募集のご案内

YAMAGATA RYUGAKU

たがま がた まがた やまがた 留学ス 留学ス

もうひとつの「日本」、
もうひとつの「ふるさと」で
新たな出会いと新しい自分を
見つけよう

まちに学ぶ、ひとに学ぶ、自然に学ぶ

Topics

山形県立高校
ポータルサイト

2024年4月開設!



各校のショートムービーも
順次公開!

Guide

山形県教育委員会

山形県って こんなトコ

豊かで雄大な

自然



山形県は、東北地方の日本海側に位置し、東京から概ね北に300km、山形新幹線で約3時間の距離にあり、一般には、全国生産量の7割を占める「さくらんぼ」と鮮やかな四季で知られています。

そこでは、人の住む集落、市街地と農地や里山が綾をなし、自然と人間が調和して存在する、「もう一つの日本」が広がっています。



蔵王、月山、鳥海、吾妻、飯豊、朝日と秀麗な山々に囲まれ、南から連なる米沢、山形、新庄の各盆地と庄内平野を母なる川「最上川」が流れる、美しい自然に恵まれています。四季折々に豊かな表情があり、「春」は桜、「夏」は県花である紅花、「秋」は田畑の実りと紅葉、「冬」は世界でも珍しい樹氷があります。

- 1.鳥海山（遊佐町・酒田市等） 2.紅花（山形市・河北町・白鷹町等）
- 3.ブナヤカエデ等（朝日町） 4.最上川舟下り（戸沢村）

【人口】 **1,015,413人**
(令和6年5月1日現在)

【面積】 **9,323.15km²**

pick up!

やまがたへの旅
山形県公式観光サイト



県内には51の日本酒の酒蔵があり、全域にこれだけの酒蔵があるのは全国的に珍しく、その土地の気候・風土・文化が育む銘酒が数多くあります。また、地元栽培のぶどうを使用し、風土の良さを生かしたワイン作りが盛んで県内に20のワイナリーがあります。(令和6年4月現在)

やまがたのうまいもの

美食美酒



- 1.さくらんぼ
- 2.米沢牛

山形県は全国有数の米どころであるほか、他にも果物、牛肉などの肉類、海産物と多くの食材が揃っており、多様な食材と特徴的な食文化が楽しめます。70年以上ものあいだ「日本の最高気温」一位を保持していたため「冷やしラーメン」などの「冷やし文化」が根付いています。



ブランド米
【つや姫】

冷やし
ラーメン

脈々と受け継がれる

精神文化



出羽三山信仰と

「三関三渡」

生まれかわりの旅

出羽三山は「月山」「羽黒山」「湯殿山」の総称であり、「西の伊勢参り」に対して、「湯殿山を中心とした「東の奥参り」と言われるほど、厚い信仰がありました。

出羽百観音

最上、庄内、置賜の3つの地域にそれぞれ三十三観音があり、詣で祈る人の願いに寄り添い、三十三の姿となってこれを救うとされ、あわせて「出羽百観音」と呼ばれています。

- 1.山伏修行【峰入り】（鶴岡市）
- 2.湯殿山神社（鶴岡市） 3.若松寺（天童市）



数字で
みる

山形の日本一

三世同居率

出典：令和2年国勢調査（総務省）

13.9%

全国の数値4.2%

ラーメンへの年間支出額（外食）（一世帯当たり）

出典：家計調査（二人以上の世帯、令和3年～令和5年平均）（総務省）※山形市の数値

14,741円

全国の数値6,664円

さくらんぼ収穫量

出典：作物統計調査/作況調査（果樹）令和5年度（第1報）（農林水産省）

13,000t

全国の数値17,300t

滝の数（落差5m以上）

出典：平成元年度第3回自然環境保全基礎調査（環境省）

230ヶ所

全国の数値2,488ヶ所

西洋なし収穫量

出典：作物統計調査/作況調査（果樹）令和5年度（第1報）（農林水産省）

13,200t

全国の数値19,700t

日本一の芋煮会フェスティバル

直径6.5mの日本一の
大鍋を使った芋煮会!

全国での位置づけ

全47都道府県

幸福度ランキング
(2022年版)

総合 **7位**

選挙投票率（国政選挙） 全国 **1位**
63.0%（H29.10.22～R3.10.21執行）

食料自給率 全国 **3位**
カロリーベースで145%

健康診査受診率 全国 **2位**
65.2%

常設映画館数 全国 **2位**
人口100万人あたり49.3面

正規雇用者比率 全国 **1位**
71.1%

持ち家比率 全国 **3位**
74.0%

待機児童率の低さ 全国 **1位**
0.00%

一人暮らし高齢者率の低さ 全国 **1位**
12.1%

不登校児童生徒率の低さ 全国 **2位**
1.56%

社会教育費 全国 **6位**
一人あたり20,541円

公立高等学校費 全国 **11位**
生徒一人あたり130.2万円

高等学校教育費（全日制） 全国 **12位**
生徒一人あたり144.9万円

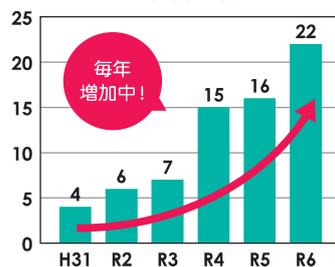
ボランティア活動の年間行動者率 全国 **6位**
23.6%

「やまがた留学」の意義と魅力

山形には、厳しくも美しい、四季折々の雄大な自然があります。そのもとで生まれ、特徴のある歴史と文化に彩られた、農山漁村をはじめとする多彩で豊かなまちがあります。そこに暮らし、地域の課題に挑戦する、魅力あふれるひとがいます。**山形ならではの自然・まち・ひととの出会いと学びは、きっと、新たな環境に踏み出したい、自分のやりたいことを見つきたい、新しい自分を発見したい皆さんの「成長の糧[かて]」となる。**そう信じています。

異なる環境で育った仲間や、立場・世代を超えた多様な人々と関わることで、多くの価値観に触れ、視野の広がりやコミュニケーション能力の向上が期待されます。また、小規模な学校では一人ひとりの果たす役割も増え、主体性や責任感が育まれます。**皆さんが本来持っている、個性や生きる力、可能性をさらに伸ばせるよう、学校・地域みんなで応援します。**やまがたは、皆さんの留学をお待ちしています。

県外志願者受入れ制度による
入学者実績



山形県立高校の豊かな学びと環境

Point 1

好奇心を駆り立てる探究型学習

人口減少や地域活性化、環境など、地域や世界を取り巻く問題について、生徒自らが課題設定し、「自分ごと」として向き合い、課題解決を図る学習をすべての県立高校で実施しています。

探究活動を通じて、思考力・判断力・表現力等の育成を目指します。



Point 2

地域・産業界との連携・協力

探究型学習等における地域のバックアップ、専門高校(農業/工業/商業)と自治体・企業・大学等の連携による共同研究などの専門的・実践的な産業教育、企業への長期インターンシップ等によるキャリア教育など、地域が一丸となって人材を育てる体制を構築しています。



Point 3

学びが変わる充実したICT環境

すべての生徒に1人1台タブレットを無償配布するとともに、普通教室への電子黒板等の配備、自宅学習を支援するポケットWi-Fiを貸与するなど、ICT環境の強化を進めています。

また、遠隔授業の本格導入による学びの充実に向け、モデル校での研究・実証を展開中です。



経験者からの メッセージ

わたしが「やまがた」の 高校を選んだ理由 & 高校生活で感じたこと

遊佐高等学校

【総合学科 2年】

今西 詩さん [大阪府出身]

中学校3年生の時に、体験プログラムに参加しました。もともと人と話すことがあまり得意ではありませんでしたが、コーディネーターの方が話を引き出してきて、きちんと話すことができたという手応えがありました。3年間、遊佐高校で過ごせば、コミュニケーション能力がメッチャ上がるのではないかと、思いました。

生徒数が多かったら自分は委員会活動をやらないと思うのですが、遊佐高校は生徒数が少ないので、文化委員をしています。学校祭のTシャツには私のデザインが採用され、とても嬉しいです。また、デュアル実践という授業があって、週1回、地元のパン屋さんに通勤しています。

職場の人と話す機会が多いので、視野が広がりました。将来はカフェを開きたいと思っていたのですが、いまは雑貨屋さんもいいなと思っています。



小国高等学校

【普通科 3年】

塚原 朱李さん [東京都出身]

私は幼い頃、両親に連れられて自然の中で多くの時間を過ごしました。中学時代に進路について考えていた時に小国高校を知り、緑近くに感じながら過ごせることは願ってもない機会だと感じ、進学を決めました。ここでは自分に正直でいられると感じています。地域での学びを通してたくさんの方々から人生についての話を聞けることは貴重な経験です。小国町での日々が私を形作る大切な要素となり、確実に自分の能力に変換されていることを実感しています。

一步踏み出せば、新しい世界が目の前に現れ、好奇心と挑戦心を駆り立てられることばかりです。「行きたい!」という自分の心の声に従って、ぜひ越境してください。

新庄南高等学校

金山校【普通科 1年】

齋藤 駿さん [神奈川県出身]

私が金山校入学を決めた理由は二つあって、父の母校であり、父が青春を過ごした場所で高校時代を過ごしてみたかったから、また、息がつまりそうな都会と違って、自然豊かな金山町に住みたかったからです。伸び伸びと自分のペースで高校時代を送るには最適な環境だと思います。

親元を離れての寮生活での初めての一人暮らしに不安もあったのですが、入学当初から友達ができ毎日が楽しいです。日々の学習と金山校での一生の友達を大切に充実した高校生活を送れるよう、委員会や係、学校行事なども責任をもって積極的に頑張っています。



Shonai
01

山形県立
遊佐高等学校
【総合学科】

〒999-8301 飽海郡遊佐町遊佐字堅田21-1

0234-72-3422 [事務室]

http://www.yuza-h.ed.jp/

MAIL: yyuza@pref-yamagata.ed.jp



▶ 学校の特徴

自分のやりたいことって何だろう。自分の得意なことって何だろう。様々な活動や遊佐高校にしかない授業を通して、人生を幸せに生きていくための力を身につけていく3年間になります。先生は生徒一人ひとりの様子を丁寧にしながら、全員が卒業までしっかり成長できるように支援します。



▶ 地域との連携

2年次の4月から半年間、地元にある企業にインターンシップに行きます。毎週水曜日、企業に通勤し、実際に働いてみることで、仕事を知り、社会を知り、自分を深く掘り下げる経験ができます。「デュアル実践」という、遊佐高校にしかない授業です。お楽しみに。

▶ 魅力的な部活動

イチオシの部活は「遊佐みらい部」!町をフィールドに自分のやってみたい企画、興味のある事、好きなことに挑戦していく部活動です。地域のイベントやボランティアへの参加、自分でプロジェクトを企画するなど、様々な実践をしていきます。



学校 - DATA -

全校生徒数[R6] 61名(1年18・2年22・3年21)
卒業生の進路[R5] 進学7名
(大学2/短大2/専修学校3)
就職9名 他2名
県外生募集数 8名程度
県外生の住まい 寮あり(学校から徒歩15分)

県外生への支援 ■就学支援金 ■医療費無料 ■帰省費用の補助 ■資格の受講料や自動車免許取得への補助 など

Shonai
02

山形県立
庄内総合高等学校
【全日制総合学科】

〒999-7707

東田川郡庄内町廿六木字三ツ車8

0234-43-2138 [事務室]

https://www.shonaisogo-h.ed.jp/

MAIL: yshonaiso@pref-yamagata.ed.jp



▶ 学校の特徴

2年次から「スポーツ・芸術」、「ライフクリエイティブ・教養(家庭科)」、「産業クリエイティブ(工業・商業)」の3系列に分かれて学びます。専門の先生から、実践的な学びを少人数で受ける事ができます。また、地域で活躍しているその道のプロの方々から指導頂けることも魅力です。

▶ 特色のある行事 / 地域との連携

生徒総会では、「庄総ミーティング」を行っています。全校生徒をグループに分けて学校行事などをテーマに意見を出し合います。検定取得の検定料補助や町営バスが無料になるなど町の支援事業もあります。



▶ 魅力的な部活動

体操部は、平成10年から令和6年までインターハイに26年連続出場し、過去には種目別優勝や上位入賞を果たしています。卒業後は多くの部員が大学に進学して、競技生活を続けています。



学校 - DATA -

全校生徒数[R6] 142名(1年43・2年47・3年52)
卒業生の進路[R5] 進学6名
(大学1/専修学校5)
就職26名 他1名
県外生募集数 R7開始(定員の10%程度)
県外生の住まい 下宿・アパート等

県外生への支援 ■検定取得料補助 ■町営バス無料化 など

Shonai
03

山形県立
加茂水産高等学校
【水産科】

〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩595

0235-33-3031 [事務室]

http://www.kamosuisan-h.ed.jp/

MAIL: ykamo@pref-yamagata.ed.jp



▶ 学校の特徴

県内唯一の水産科を設置し、海のスペシャリストを目指す学校です。校舎の目の前に広がる海、第二の校舎でもある実習船「鳥海丸」など、教室の中だけでなく、地元地域を学びのフィールドとしてアクティブに学習します。近隣の加茂水族館と連携した独自科目「水族館学概論」もあります。船、海洋資源、水産物の加工など幅広い分野について、実習を通しながら学んでいきます。また、海技士、小型船舶をはじめ、様々な資格取得にチャレンジできます。

▶ 特色のある行事

毎年5月1日に行われる水開きをはじめ、カッターレース大会、水高祭、シーサイドフェスティバル、水納めなど、水産高校ならではの多くの行事があります。また、1年生は、実習船「鳥海丸」に乗船し、3泊4日で函館への体験航海を実施します。



▶ 魅力的な部活動

インターハイにも出場している相撲部やヨット部をはじめ、水産生物部、ダイビング部など、海の間近だからこそ体験できる部活動も充実しています。



学校 - DATA -

全校生徒数[R6] 58名(1年21・2年18・3年19)
卒業生の進路[R5] 進学9名
(大学3/短大2/専修科2/専修学校2) 就職15名
県外生募集数 4名(学科定員の10%)程度
県外生の住まい 下宿・アパート等



▶ 学校の特徴

農業高校生ならではの学びがここにある!食料生産科と食品科学科の2本立て。農業のスペシャリストと農業のコーディネーター、そしてSHONOのインフルエンサーを育成中。特別なことをしなくても、毎日の活動の中に、進学・就職へのきっかけや糧が溢れています。台湾の姉妹校とは相互訪問を繰り返す十年來のお付き合い。当然、修学旅行も台湾!

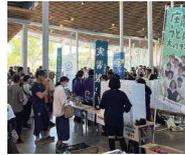


▶ 特色のある行事

SHONOサイコー!SHONOさ行ご!創立記念駅伝大会は町内がサーキット場。地域住民の熱い声援で気分はオリンピック。収穫感謝祭は自分で収穫した農産物で山形名物芋煮会。学校祭では地域を巻き込んだ巨大な貼り絵が大人気!

▶ 魅力的な部活動 / その他の活動

運動部、文化部、農業部と3系統!任意加入制ですが、ほとんどの生徒が部活動に加入して青春を謳歌しています。また、外部での個人活動も応援します。農業部加工班(通称うどん部)が作る「幻の庄農うどん」は地域で人気沸騰中!



学校-DATA-

全校生徒数[R6] 123名(1年42・2年40・3年41)
 卒業生の進路[R5] 進学16名
 (大学3/専修学校13)
 就職28名 他1名
 県外生募集数 8名(学科定員の10%)程度
 県外生の住まい 下宿・アパート等

Shonai 04

山形県立
 庄内農業高等学校
 【農業科】

〒999-7601 鶴岡市藤島古橋跡221

0235-64-2151 [事務室]

<https://www.shonai-ah.ed.jp/>

MAIL: yshonaino@pref-yamagata.ed.jp



▶ 学校の特徴

学習の3つのモデル(教養充実・スペシャリスト・生活創造)を設け、進路に応じた科目選択ができます。学校設定教科「金山タイム」では、地元の方が講師となり、世界の文化や匠の技を学びます。「最上学」や総合的な探究の時間を通し、地域の諸課題や進路に関連したテーマで研究する探究型学習にも力を入れています。

▶ 特色のある行事 / 地域との連携

新庄南高校本校との合同マラソン大会や、金山町と連携した高校生模擬議会、「金山町フォーラム」などに取り組んでいます。

▶ 魅力的な部活動 / その他の活動

スキー部、バドミントン部、総合文化部、軽スポーツ部/ボランティア部があります。スキー部(クロスカントリー)は長年全国を舞台に活躍し、令和5年度インターハイでは男子リレー3位入賞を果たしています。地域研究サークルでは、学校や地域の魅力を発信しています。



学校-DATA-

全校生徒数[R6] 35名(1年16・2年7・3年12)
 卒業生の進路[R5] 進学7名
 (大学1/専修学校6)
 就職6名
 県外生募集数 5名程度
 県外生の住まい 寮あり(学校から徒歩5分)

県外生への支援 ■寮の運営管理費・食費補助
 ■医療費補助 ■帰省費用の補助 など

Mogami 05

山形県立
 新庄南高等学校
 金山校【普通科】

〒999-5402 最上郡金山町大字金山248-2

0233-52-2887 [事務室]

<https://www.kaneyama-h.com/>

MAIL: ykaneyama@pref.yamagata.jp



▶ 学校の特徴

自然豊かな環境にあり、小規模校ならではの個々に寄り添った教育を受けることができます。ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業で、生徒一人ひとりの細やかな指導を大切にしています。3年生は進路希望に合わせて進学・教養・福祉の3コースに分かれ、福祉コースでは介護職員初任者研修課程の資格が取得できます。学校行事、生徒会、部活動、ボランティアなど、様々な場面で皆が主役になる機会があります。

▶ 特色のある行事 / 地域との連携

保護者と生徒と一緒に作りあげて親子の絆を深める親子ふれあい大運動会や、他学年との交流を深めみんなが活躍できる最上校マラソン大会、文化祭など、歴史と伝統がある行事がたくさんあります。「最上祭り」神輿渡御への参加や除雪ボランティアなど、地域に根差した活動も盛んです。

▶ 魅力的な部活動

地域活動部として3つのグループが活躍しています。活動班は地域ボランティアを中心に活動し、スポーツ班は様々なスポーツやトレーニングで身体を鍛え、健康維持に励んでいます。木と音の会は町が普及している創作楽器を使った演奏等を行っています。



学校-DATA-

全校生徒数[R6] 36名(1年14・2年14・3年8)
 卒業生の進路[R5] 進学5名
 (専修学校5)
 就職6名 他1名
 県外生募集数 8名程度
 県外生の住まい 寮あり(学校から徒歩10分)

県外生への支援 ■帰省費用の補助
 ■医療費補助 など

Mogami 06

山形県立
 新庄北高等学校
 最上校【普通科】

〒999-6101

最上郡最上町大字向町字水上869-2

0233-43-4083 [事務室]

<https://www.shinjokita-h-b.ed.jp/>

MAIL: yshinkitamogami@pref-yamagata.ed.jp



Murayama
07

山形県立
村山産業高等学校
【農業科／工業科／商業科】

〒995-0011 村山市楯岡北町1-3-1

0237-55-2538 [事務室]

<https://www.murayama-ih.ed.jp/>

MAIL: ymurayama@pref-yamagata.ed.jp



▶ **学校の特徴**

ワクワクする実践的な学びがいっぱいの学校です!農業、工業、商業の各学科で、将来に役立つ専門のスキルを最新の設備を使って楽しく身につけられます。地域を学びのフィールドに、自分の成長を実感できる場所で、夢に向かってチャレンジしたい君にぴったりです!

▶ **特色のある行事 / 地域との連携**

地域と一体となって取り組む「ムラサンキタマチマルシェ」という2,500人以上が来場するイベントを開催しています。地域の事業者や農家の方々と一緒に、各学科の特色を活かした販売やワークショップを運営し、地域社会とのつながりを深めながら、実践的なコミュニケーション能力などを身につけます。

▶ **魅力的な部活動**

全国大会に出場している山岳部や自転車競技部、郷土芸能である「むらやま徳内ばやし」を地域などで披露する又新連部、各専門学科の学びを深化させる専門系部活動が5つもあり、楽しく充実した学校生活が送れます!



学校 - DATA -

全校生徒数[R6] 297名(1年96・2年104・3年97)
卒業生の進路[R5] 進学38名
(大学18/短大3/専修学校17)
就職58名 他12名
県外生募集数 20名(各学科定員の10%)程度
県外生の住まい 市内宿泊施設(R7~)・アパート

県外生への支援 ■ 宿泊施設: 宿泊費補助・食事提供・送迎あり ■ アパート: 家賃補助 など

Murayama
08

山形県立
谷地高等学校
【普通科】

〒999-3511 西村山郡河北町谷地字田中170

0237-71-1157 [事務室]

<http://www.yachi-h.ed.jp/>

MAIL: yyachi@pref-yamagata.ed.jp



▶ **学校の特徴**

小さいながらも活力ある明るい学校を目指しています。一人ひとりの進路希望の達成に向けた全教職員による支援体制と、個々の進路に対応したきめ細やかな指導で、進路実現を全力でサポートします。生徒も、『『や』るぞ!』『ち』からの限り』の合言葉のもと、伸びやかに授業や部活動、生徒会活動に取り組んでいます。



▶ **特色のある行事 / 地域との連携**

3年生の体育の授業には社交ダンスを取り入れ、一流の指導者を講師に迎えて楽しみながらダンスの技術を学んでいます。地域との連携・協働にも力を入れています。町・地域商社との「かほく探求実践プロジェクト」では、町内バスツアーの企画実施、オリジナル日本酒づくり、酒かす石鹸づくりなどに取り組んでいます。



▶ **魅力的な部活動**

カヌー部は毎年インターハイ等で優勝しています。令和5年度インターハイでは男女合わせて7種目の優勝を含む15種目入賞、学校対抗男女アベック優勝(2連覇)し、まさに「日本一」のカヌー部です。



学校 - DATA -

全校生徒数[R6] 158名(1年55・2年35・3年68)
卒業生の進路[R5] 進学49名
(大学22/短大5/専修学校22)
就職9名 他6名
県外生募集数 R7開始(定員の10%程度)
県外生の住まい 下宿・アパート等

県外生への支援 ■ 就学応援券(商品券) ■ 昼食費支援 など

Murayama
09

山形県立
山形北高等学校
【音楽科】

〒990-0041 山形市緑町2-2-7

023-622-3505 [事務室]

<http://www.yamagatakitah-h.ed.jp/>

MAIL: yyamakita@pref-yamagata.ed.jp



▶ **学校の特徴**

本校音楽科は北海道・東北地方唯一の公立高校音楽科です。卒業生は1,800名を超え、東北近県はもちろん、海外でも活躍する優秀な人材を輩出しています。また、広いコンサートホールをはじめ、防音・冷暖房設備など東北各県の中でも有数の恵まれた環境のもと、生徒一人ひとりが音楽的資質を更に伸ばそうと学習に励んでいます。音楽科と普通科を併置しており、互いに技術を磨き合いながら、地域の社会と文化を支える人材を育成しています。

▶ **特色のある行事**

4月にソロとアンサンブルによる演奏会、6月に定期演奏会、12月にクリスマスコンサート、1月にファイナルリトルコンサートなどの各種演奏会を実施し、山形県の音楽文化を支えています。



学校 - DATA -

全校生徒数[R6] 515名
(1年171・2年174・3年170)
卒業生の進路[R5] 進学14名
※音楽科 (大学12/短大1/専修学校1)
就職1名
県外生募集数 4名(学科定員の10%)程度
県外生の住まい 下宿・アパート等



挑め、ともに!

▶ 学校の特徴

小国高校は、四季折々の自然が美しい小国町にあり、コミュニティ・スクールとして地域のサポートを受けながら、一人ひとりが輝ける環境が整っています。全校生の4人に1人が県外出身です。全国から来た仲間とのたくさんの出会いや新たな経験が、主体性・挑戦心・協働力を育みます。

▶ 特色のある行事 / 地域との連携

7月に全国高等学校小規模校サミットを主催します。全校生が一丸となって企画・運営を行い、日本中に友達ができる楽しい行事です。3年間にわたる「白い森未来探究学」では、地域で活躍している人々から学ぶことで、未来を切り拓く力が身につきます。



▶ 放課後・休日の過ごし方

放課後は校内や町の様々なサークルに参加できます。スポーツはもちろん、畑・フォト・武道・和太鼓など世代を越えた交流は地域との絆を深め、新たな発見や学びを与えてくれます。その他、海外研修旅行、米国短期留学、大学と連携した研究活動等にも挑戦できます。



学校 - DATA -

全校生徒数[R6] 71名(1年22・2年25・3年24)
卒業生の進路[R5] 進学5名
〈大学3 / 短大1 / 専修学校1〉
就職11名
県外生募集数 10名程度
県外生の住まい 寮あり(学校から徒歩15分)

県外生への支援 ■ 寮・下宿の家賃補助 ■ 帰省費用への補助 ■ 留学生サポーターによる支援 など

Ohitama 10

山形県立
小国高等学校
【普通科】

〒999-1352 西置賜郡小国町大字岩井沢621

0238-62-2054 [事務室]

<http://www.ygt-oguni-h.ed.jp/>

MAIL: yoguni@pref-yamagata.ed.jp



▶ 学校の特徴

3つの系列をもつ総合学科で、人文系や社会科学、自然科学系だけでなく、保育、福祉、農業、観光、看護やリハビリの進学・就職に対応できます。進路希望や興味関心に合わせて系列を選択し、知識や技能と共に卒業後の具体的なビジョンを育みます。

▶ 特色のある行事 / 地域との連携

クラスマッチ・学園祭・合唱コンクールが三大行事となり、大いに盛り上がりです。また、高畠町のお祭り「青竹ちようちんまつり」、「冬咲きばたんまつり」に参加して地域の人と交流し、町の文化を学びながら高畠高校の良さを知っていただいています。



▶ 魅力的な部活動 / その他の活動

7つの運動部と4つの文化部が精力的に活動しています。フェンシング部は高校から始める人がほとんどですが、全国大会・東北大会に出場しています。「高畠ゼミ」は、町や中学校と連携し、東京大学フィールドスタジアムの協力のもと、町や高校の魅力を再発見・発信する活動をしています。また、シングルトンハイスクール(オーストラリア)と姉妹校の盟約を交わしており、毎年数名の生徒がシングルトンを訪れ、現地の高校生と交流しています。

学校 - DATA -

全校生徒数[R6] 141名(1年63・2年34・3年44)
卒業生の進路[R5] 進学33名
〈大学7 / 短大5 / 専修学校21〉
就職32名 他3名
県外生募集数 8名(学科定員の10%)程度
県外生の住まい 下宿・アパート等

県外生への支援 ■ 就学支援金 ■ デマンド車両での送迎 ■ 通学定期的補助 など

Ohitama 11

山形県立
高畠高等学校
【総合学科】

〒992-0334

東置賜郡高畠町大字一本柳2788

0238-58-5401 [事務室]

<http://www.takahata-h.ed.jp/>

MAIL: ytakahata@pref-yamagata.ed.jp



〈庄内地域〉

遊佐高等学校 01

庄内総合高等学校 02

加茂水産高等学校 03

庄内農業高等学校 04

〈置賜地域〉

小国高等学校 10

高畠高等学校 11

〈最上地域〉

05 新庄南高等学校 金山校

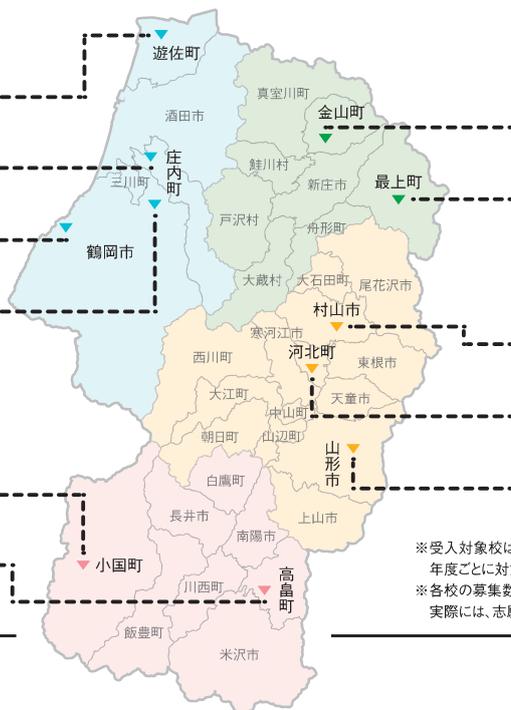
06 新庄北高等学校 最上校

〈村山地域〉

07 村山産業高等学校

08 谷地高等学校

09 山形北高等学校



※受入対象校は令和7年度入学者選抜時点になります。
年度ごとに対象校の増減がありますので、最新情報はホームページをご確認ください。
※各校の募集数は、県外からの志願者受入れに関する要綱に基づく目安であり、実際には、志願状況等を踏まえて各校が決定します。

やまがた留学 [県外からの志願者受入れ制度]のステップ

留学スタート!

Step1.

気になる学校のことを情報収集しよう!

県外生受入れ対象校の情報を、本パンフレットや「県立高校ポータルサイト」、各校のホームページなどで調べてみよう。

Step2.

学校説明会・イベントに参加しよう!

県外生受入れ対象校が開催する、学校説明会やオープンスクール、体験入学などに参加してみよう。説明会への参加や学校との事前面談が必要な学校もあるので注意。

Step3.

志望校の願書を取り寄せよう!

志望校が決まったら、出願に間に合うように各校の願書を手しよう。

【主な提出書類】

- ▶ 願書
- ▶ 中学校の調査書
- ▶ 入学後の住まいと世話人に係る届出書
- ▶ 地元公立高校に志願しない旨の中学校からの証明書

Step4.

入学選抜出願・受検

① 推薦選抜
願書受付 1月中～下旬
選抜面接等 2月初旬
選抜内定 2月上旬
合格発表 3月中旬

② 一般選抜
願書受付 2月中～下旬
学力検査等 3月上旬
合格発表 3月中旬

Q1. 地元の高校との併願は可能ですか？

A1. 地元の公立高校との併願はできません。なお、都道府県により事情が異なることがありますので、在籍する中学校、お住まいの都道府県の教育委員会へご相談ください。

Q2. 身元引受人[世話人]は必要ですか？

A2. 生徒のみが山形に移り住む場合は必要です。一般的には親族の方となりますが、親族がない場合は、受入れ校が窓口となって紹介することが可能な場合もありますので、事前に受入れ校へお問い合わせください。

Q3. 下宿先は自分で探すのでしょうか？

A3. 志願者・保護者の方がご自身で探すこともできますが、受入れ校が窓口となって紹介することが可能な場合もありますので、事前に受入れ校へお問い合わせください。

よくある
Q & A

Q4. 保護者が学校に来るタイミングは？

A4. 3月下旬に実施する受入れ校の入学前説明会(オリエンテーション)には、保護者等の方の同伴をお願いします。懇談会や行事等は学校により異なるため、受入れ校にお問い合わせください。

Q5. 学校見学に行きたいのですが？

A5. 例年、7～10月頃にかけて、中学生や保護者等を対象とした学校説明会・体験入学・オープンスクールが開催されますので、受入れ校にお問い合わせください。

Q6. 出願・受検前にしておくことはありますか？

A6. 志願者・保護者の方は、出願を考えている学校を事前に訪問・見学することをお勧めします。学校や下宿先、地域の様子、移動手段や経費などを確認してください。

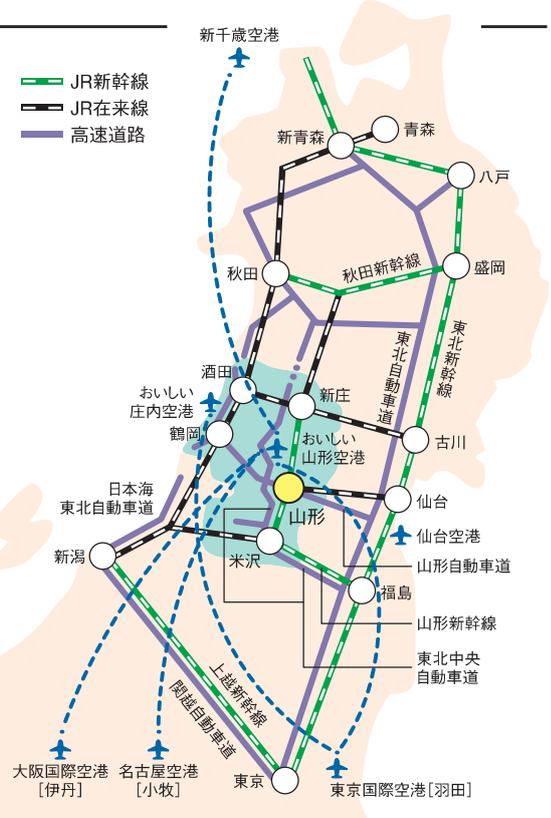
YAMAGATA RYUGAKU GUIDE

07

インフォメーション／アクセス

山形県へのアクセス ACCESS

山形方面			
【東京】	東京駅	山形新幹線「つばさ」	山形駅 約2.5時間 米沢駅 約2時間 新庄駅 約3時間
	羽田空港		おいしい山形空港 約1時間
	東京都内	東北・山形自動車道	山形蔵王I.C. 約4.5時間
【仙台】	仙台駅	仙山線	山形駅 約1時間
	仙台駅		山形駅 約1時間
【札幌】	新千歳空港		おいしい山形空港 約1時間
【名古屋】	小牧空港		おいしい山形空港 約1時間
【大阪】	伊丹空港		おいしい山形空港 約1.5時間
庄内方面			
【東京】	東京駅	上越新幹線	新潟駅
			羽越本線特急「いなほ」
			鶴岡駅 約4時間 酒田駅 約4.5時間
	羽田空港		おいしい庄内空港 約1時間
	東京都内	東北・山形自動車道	鶴岡I.C. 約5.5時間 酒田I.C. 約6時間



【やまがた留学〈県外からの志願者受入れ制度〉の詳しい情報はウェブで!】

県立高校ポータルサイト

やまがた県立高校NEWS

山形県ホームページ [県外募集]

お問い合わせ

023-630-3067

山形県教育局 高校教育課

議第 1 号

令和 7 年度山形県立高等学校の入学者募集に係る臨時専決処理
の承認について

令和 7 年度山形県立高等学校の入学者募集について、教育委員会の権限に
属する事務の一部を教育長に委任し又は専決させる規則（昭和31年11月県教
育委員会規則第12号）第 5 条第 1 項の規定により、下記のとおり専決処理し
たことについて承認する。

記

令和 7 年度山形県立高等学校の入学者募集について

令和 7 年度山形県立高等学校の入学者を次のとおり募集する。

山形県立高等学校専攻科

学 校 名	設置学科	入学定員
山形県立米沢鶴城高等学校	クリエイティブエンジニア	10

提 案 理 由

令和 7 年度山形県立米沢鶴城高等学校専攻科の入学者募集について、緊急
を要したため、教育委員会の権限に属する事務の一部を教育長に委任し又は
専決させる規則第 5 条第 1 項の規定により専決処理したので、同条第 2 項の
規定により承認を求めるため提案するものである。

令和 6 年 7 月 25 日提出

山形県教育委員会

教育長 高 橋 広 樹

令和 7 年度山形県立米沢鶴城高等学校専攻科入学志願要項

第 1 推薦入学者選抜

1 志願資格

次の各号をすべて満たす者とする。

- (1) 高等学校若しくはこれに準ずる学校若しくは中等教育学校を令和 7 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 在籍高等学校長の推薦を受けている者
- (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者

2 募集区域

県下一円

3 対象学科・募集人員

クリエイティブエンジニア科 7 名

4 出願期間

令和 6 年 9 月 2 日（月）から同年 9 月 13 日（金）正午まで

5 提出書類

(1) 入学願書

学校所定のものに、山形県立学校の授業料等徴収条例(昭和 43 年 3 月県条例第 18 号)に基づき、入学者選抜手数料として 2,200 円の山形県収入証紙を貼る。ただし、消印はしないものとする。

(2) 推薦書

学校所定のもの

(3) エントリーシート

学校所定のもの

(4) 写 真

最近 3 箇月以内に撮影したもの

(5) 調査書

進学用の所定の様式のもの

6 選抜及び合格者の発表

選抜は、調査書、エントリーシート及び面接の結果を資料とし選抜する。

- (1) 面接は、令和 6 年 10 月 5 日（土）に山形県立米沢工業高等学校で実施する。
- (2) 合格発表は、令和 6 年 10 月 9 日（水）午後 3 時（予定）に行う。

7 その他

細部については、山形県立米沢鶴城高等学校専攻科の募集要項によることとし、山形県立米沢工業高等学校専攻科に問い合わせること。

第 2 一般入学者選抜

1 志願資格

次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校若しくはこれに準ずる学校若しくは中等教育学校を卒業又は令和 7 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法施行規則(昭和 22 年文部省令第 11 号)第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

2 募集区域

県下一円

3 対象学科・募集人員

クリエイティブエンジニア科 3名（ただし、推薦入学者選抜の結果により、募集人員を増やすことがある）

4 出願期間

令和7年1月8日（水）から同年1月16日（木）正午まで

5 提出書類

(1) 入学願書

学校所定のものに、山形県立学校の授業料等徴収条例(昭和43年3月県条例第18号)に基づき、入学者選抜手数料として2,200円の山形県収入証紙を貼る。ただし、消印はしないものとする。

(2) エントリーシート

学校所定のもの

(3) 写真

最近3箇月以内に撮影したもの

(4) 調査書

進学用の所定の様式のもの

6 選抜及び合格者の発表

選抜は、調査書、エントリーシート及び小論文、面接の結果を資料とし選抜する。

(1) 面接及び小論文は、令和7年1月25日（土）に山形県立米沢工業高等学校で実施する。

(2) 合格発表は、令和7年1月29日（水）午後3時（予定）に行う。

7 その他

細部については、山形県立米沢鶴城高等学校専攻科の募集要項によることとし、山形県立米沢工業高等学校専攻科に問い合わせること。

令和 7 年度県立米沢鶴城高等学校専攻科

□学 科 名：クリエイティブエンジニア科

□入学定員：10 名

□修業年限：2 年

○デザインエンジニアコース

○ICTエンジニアコース

議第 2 号

山形県立高等学校管理運営規則の一部を改正する規則の制定に係る臨時
専決処理の承認について

山形県立高等学校管理運営規則の一部を改正する規則の制定について、教育委員会の権限に属する事務の一部を教育長に委任し又は専決させる規則（昭和 31 年 11 月県教育委員会規則第 12 号）第 5 条第 1 項の規定により、下記のとおり専決処理したことについて承認する。

記

山形県立高等学校管理運営規則の一部を改正する規則
山形県立高等学校管理運営規則（昭和 41 年 4 月県教育委員会規則第 3 号）の一部を次のように改正する。

別表第 1 中

「

同 米沢工業高等学校	工 業	機 械	40	総 合		夜 40
		生産デザ イン	40			
		電気情報	40			
		建 築	40			
		環境工学	40			
同 米沢商業高等学校	商 業	商 業	80			

を

」

「

同 米沢鶴城高等学校	工 業	機械加工	40	総 合		夜 40
		機械制御	40			
		電気情報	40			
		建 築	40			
		環境工学	40			
	商 業	総合ビジ ネス	40			
		会計情報	40			

に、

」

「

同 鶴岡工業高等学校	工 業	機 械	40	工 業	工業技 術	募集停 止
		電気電子	40			
		情報通信	40			
		建 築	40			
		環境化学	40			

を

」

同 鶴岡工業高等学校	工 業	機 械	40			
		電気電子	40			
		情報通信	40			
		建 築	40			
		環境化学	40			

に改める。

別表第2中

同 米沢工業高等学校	生 産 情 報 クリエイティブ エンジニア	1年又は2年 2年	募集停止 10
------------	-----------------------------	--------------	------------

を

同 米沢鶴城高等学校	クリエイティブ エンジニア	2年	10
------------	------------------	----	----

に改める。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。

提 案 理 由

山形県県立学校設置条例の改正により米沢工業高等学校と米沢商業高等学校を統合して米沢鶴城高等学校を新設し、また鶴岡工業高等学校定時制を閉課程とするものであり、米沢鶴城高等学校専攻科の入学者募集に当たり緊急を要したため、教育委員会の権限に属する事務の一部を教育長に委任し又は専決させる規則第5条第1項の規定により専決処理したので、同条第2項の規定により承認を求めるため提案するものである。

令和6年7月25日提出

山形県教育委員会
教育長 高橋 広 樹

山形県立高等学校管理運営規則新旧対照表（案）

現 行				改 正 案			
別表第1				別表第1			
高等学校の名称・課程及び入学定員				高等学校の名称・課程及び入学定員			
学校名	全日制の課程		入学定員	全日制の課程		入学定員	定時制の課程 設置学科
	設置学科	設置学科		設置学科	設置学科		
同 米沢工業高等学校	工 業	機 械	40	機 械加工	総 合	40	夜 40
		生産デザイン	40	機械制御			
		電気情報	40	電気情報			
		建 築	40	建 築			
		環境工学	40	環境工学			
同 米沢商業高等学校	商 業	80	商 業	40			
同 鶴岡工業高等学校	工 業	機 械	40	機 械	工 業	40	
		電気電子	40	電気電子			
		情報通信	40	情報通信			
		建 築	40	建 築			
		環境化学	40	環境化学			

別表第2

通信制の課程及び専攻科
(略)

2 専攻科

学 校 名	設置学科	修業年限	入学定員
同 米沢工業高等学校	生 産 情 報 クリエイティブ エンジニア	1年又は2年 2年	募集停止 10

別表第2

通信制の課程及び専攻科
(略)

2 専攻科

学 校 名	設置学科	修業年限	入学定員
同 米沢鶴城高等学校	クリエイティブ エンジニア	2年	10